リナグリプチン錠5mg「ダイト」
を服用される
患者さんとご家族の方へ



第一三共エスファ株式会社
Daiichi-Sankyo

リナグリプチン錠5mg「ダイト」
を服用される患者さんとご家族の方へ

このお薬は、食事の後に出るインスリンを出しやすくするホルモンが長く働くようにして、血糖値を下げます。
［DPP-4阻害薬・2型糖尿病治療薬］



＊錠剤は実物大です。

服用方法について

1日1回 毎日決まった時間に飲みましょう。



- 必ず医師または薬剤師の指示通りに服用してください。
- 2回分（2日分）を一度に服用しないでください。
- 飲み忘れた場合は気が付いたときに1回分を服用してください。
  次に服用する時間との間隔が近い場合は、
  次の通常の服用時間に1回分を飲んでください。
- 誤って多く服用した場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- 医師・薬剤師の指示なしに服用を中止しないでください。

服用時の注意

- まれに、強い空腹感、体のだるさ、冷や汗、寒気があらわれることがあります。これは低血糖の初期症状である可能性があります。このような場合には、まずは糖分をとりましょう（詳細は裏面を確認してください）。
- 高所作業や自動車の運転中などに低血糖症状をおこすと、事故につながる可能性があるため、十分に注意してください。

（裏面も必ずお読みください）

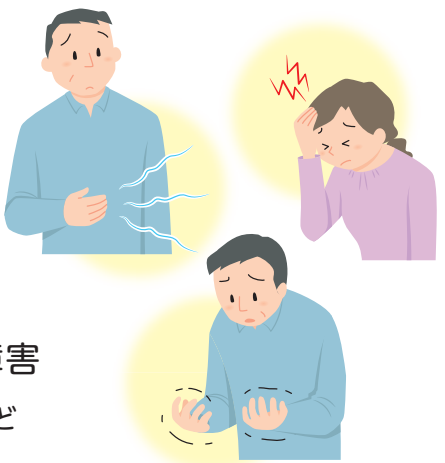
低血糖について

- 低血糖は、血液中の糖分が下がりすぎた状態です。
- 糖尿病の薬や食事不足、激しい運動などが原因になることがあります。症状があればブドウ糖や甘い飲み物をとり、改善しなければ早めに受診が必要です。

〈主な症状〉

1. 空腹感・だるさ
2. 冷や汗・寒気
3. 動悸（どうき）・手足のふるえ
4. 頭痛・吐き気
5. 目のかすみ
6. 集中力低下・意識障害
7. けいれん・昏睡（こんすい）　など

※症状には個人差があります。



「重篤副作用疾患別対応マニュアル：低血糖」を参考に作成

低血糖症状がおこったら

- 速やかに、十分な量の糖分をとりましょう（ブドウ糖、砂糖、ブドウ糖や砂糖を含む清涼飲料水・ジュースなど）。
- α-グルコシダーゼ阻害薬を服用している場合は、必ずブドウ糖をとってください。
- 日ごろから糖分を携帯し、低血糖症状がおこったらすぐにとれるように備えておきましょう。
- 自分で対応できない場合に備えて、ご家族や周りの方にも低血糖について伝えておきましょう。



症状が改善しない場合は、すぐに医師・薬剤師に連絡してください。

連絡先（医療機関名）

Daiichi-Sankyo 第一三共エスファ株式会社

EPLIN1P00101-1
2026年11月作成

製造販売元
DAITO ダイト株式会社
富山県富山市八日町326番地

販売元
第一三共エスファ株式会社
東京都中央区日本橋本町3-5-1

販売提携
Daiichi-Sankyo 第一三共株式会社
東京都中央区日本橋本町3-5-1

EPLIN1P00101-1
2026年11月作成